

文部科学省認可 通信教育

八洲学園大学

Yashima Gakuen University

生涯学習学部生涯学習学科

学習のてびき 2015 年度秋

～図書館司書～

学生支援センター

八洲学園大学-まなびの特長-

～図書館司書～

▽学び方に注目▽

スクーリングも
試験もすべて
インターネット
で受けられる

通信制だからこそ
つく「力」がある

安心の
単位従量制授業料、
様々なサポート
プランも用意

▽科目に注目▽

司書科目以外も
好きな科目を
1科目から履修

最短半年間で
司書資格取得
(学歴要件あり)

卒業要件の中で
国家資格が
取得できる
(正科生)

▽サポート体制に注目▽

学生支援センターは
平日夜・土日祝日
も対応

先生への質問も
インターネットで
24時間送信
できる

通信制大学では
めずらしい
就・転職支援
を実施

CONTENTS

1. 図書館司書について 5

- (1) 図書館司書とは (2) 八洲学園大学における司書資格取得者数 (3) 司書資格取得者の状況
- (4) 司書資格取得者の声

2. 司書資格取得までの流れ 9

- (1) 司書資格の取得方法 (2) 最終学歴に応じた入学区分と資格取得までの最短期間
- (3) 発行可能な証明書 (4) 卒業要件 (学歴要件を満たしていない方のみ)

3. 司書資格科目 12

- (1) 司書資格科目一覧 (2) 科目紹介

4. 学習方法 15

- (1) eラーニングシステム「eLy」 (2) テキスト履修 (T) (3) スクーリング履修 (S)
- (4) スクーリング受講のためのパソコン設定

5. サポート体制 20

- (1) 学生支援センター (2) キャリアコーディネーター室

6. 学費 24

- (1) 単位従量制授業料 (2) 司書資格取得にかかる学費一覧 (3) 各種サービス
- (4) 教育訓練給付制度 (5) LEC 提携割引 (6) 学費の納入方法

7. さらに学ぶを目指す方へ 28

- (1) 司書希望者へのおすすめ科目 (2) 博物館学芸員資格 (3) 社会教育主事 (任用) 資格
- (4) 学校図書館司書教諭資格 (5) その他の資格 (6) 科目一覧 (科目シリーズ)

参考資料

2015 年度秋期学事予定表

1. 図書館司書について

(1) 図書館司書とは

司書は都道府県や市町村の公共図書館等で図書館資料の選択、発注及び受け入れから、分類、目録作成、貸出業務、読書案内などを行う専門的職員です。(文部科学省サイトより抜粋)

(2) 八洲学園大学における司書資格取得者数

2007年度から2014年度までに計1,463名が本学で司書資格を取得しました。

▼司書資格取得者数(※)

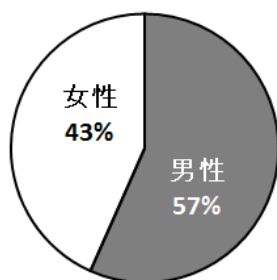
年度	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	計
人数	154	208	176	226	248	163	148	140	1,463

※「司書資格証明書」の発行者数

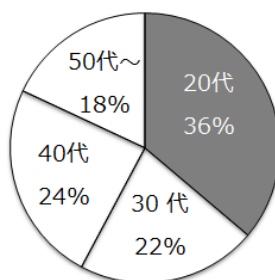
(3) 司書資格取得者の状況

本学で司書資格を取得した方の多くは社会人で、お仕事などと両立しながら目標を達成されています。

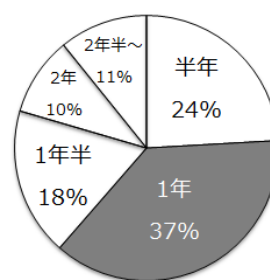
▼資格取得者データ



男女比



年齢層



資格取得にかかった期間

▼資格取得者の学習スケジュール例①



高島町さん

大学卒業後、一般企業に入社。働きながら、昔から好きだった「本」に携わる仕事に興味を持ち、図書館司書資格取得を目指す。資格取得を活かし転職を考えている。

■高島町さんのとある一日（平日）



■高島町さんのとある一日（休日）



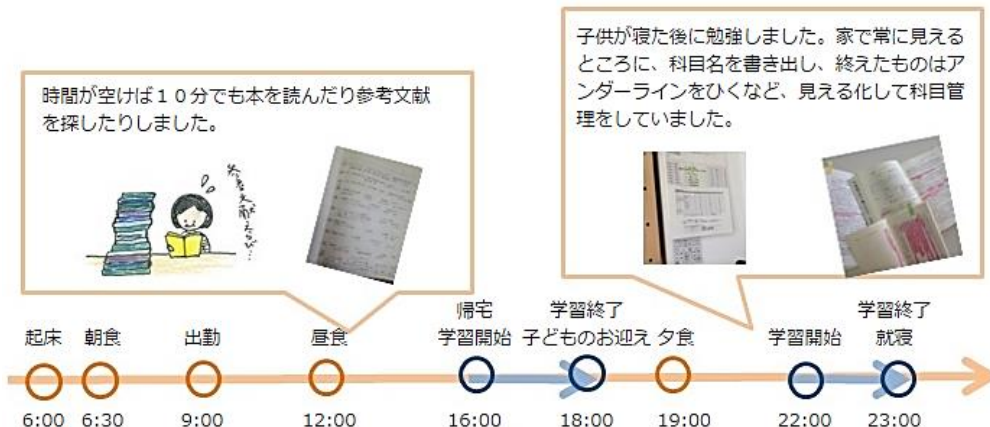
▼資格取得者の学習スケジュール例②



横浜さん

育児をしていく中で読み聞かせに興味を持つ。仕事と家事育児に合わせて資格取得の勉強の掛け持ちのため家族と協力しながら資格取得を目指す。

■横浜さんのとある一日



▼資格取得者の学習スケジュール例③



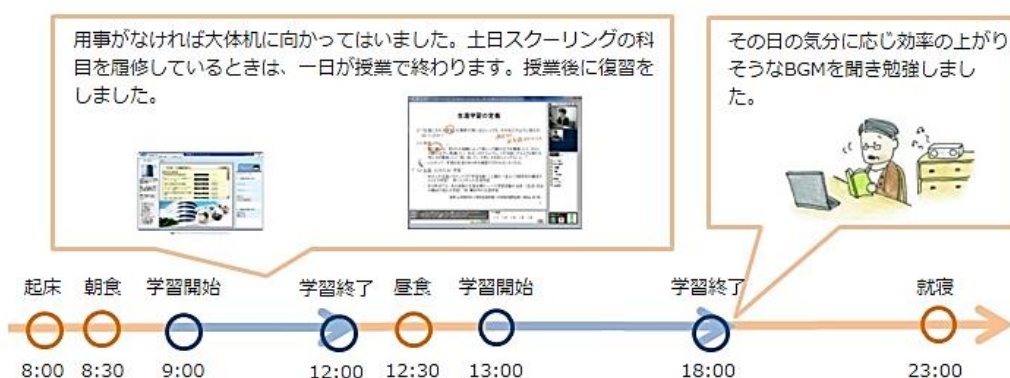
平沼橋さん

転職をして図書館に勤務を開始したが、それまで図書館業務を行ったことがないため、専門的な知識を身につけたいと思い、資格取得を目指す。

■平沼橋さんのとある一日（平日）



■平沼橋さんのとある一日（休日）



(4) 司書資格取得者の声

多忙な生活の中、資格を取得した達成感が伝わる声がたくさん届いています。

八洲学園大学では大変充実した内容を学ぶことができました。入学してみて、予想以上にびっしりと沢山の内容を必死に学ぶことになり、何年かぶりに頭をフル回転させて「脳みそを使った！」という気がします。図書館司書の資格取得を目指して入学しましたが、いくつかある通信大学の中でも八洲学園大学を選んで良かったと心からそう思います。こちらで学んだことは、例えば私のこれからの就職（転職）に直に繋がらないとしても、きっと自分の支えになっていくと思います。末筆ではありますが、授業を担当して下さった先生方、そしていつも面倒なお願いをする私にも気持ち良く温かいメールで対応して下さった支援センターの皆様に、心からお礼申し上げます。

(40代 女性)

図書館の現場にいらして資格をお持ちでない方には特に資格取得をお薦めします。まったく現場を知らない人と比べて、レポートを書く上で有利ですし、レポートを書くことで、日常業務の質の向上も期待できると思います。(50代 男性)

学習については、質問すると先生が丁寧に回答して下さいます。安心して次のステップに進めます。(50代 女性)

司書資格要件科目は、どれも興味深く、面白い内容ばかりです。司書としての勉強になるだけでなく、世界観が広がります。すぐに必要でなくとも、学んだことは必ず将来に活かせる資格だと思います。(30代 女性)

今回のeラーニングシステムをはじめて利用させていただきました。最初はかなり不安があったのですが、不安も解消できるようなサポートがあるので大変便利な有意義なシステムだと思います。他に興味のある講座がありましたら、またぜひ参加させていただきたいと思います。(50代 女性)

大好きな本と子どもに囲まれる仕事は充実しています。読み聞かせをしながら、子ども達の集中した表情をちらりと見るたびに、いい仕事だなあとと思います。資格を取っても、勉強しなければならないことだらけで、勉強はまだまだ続くけれど、まずは目の前の目標に向かって頑張ってください！(30代 女性)

目的意識があれば、短期間で効率よく知識の習得と資格の取得が出来ます。また、パソコンを使った通信教育の面白さが味わえると思います。(50代 男性)

▼在學生・卒業生の声（八洲学園大学ウェブサイト）

八洲学園大学ウェブサイトでは、資格取得者など在校生・卒業生へのインタビューを掲載していますので、ぜひご覧ください。

2. 司書資格取得までの流れ

(1) 司書資格の取得方法

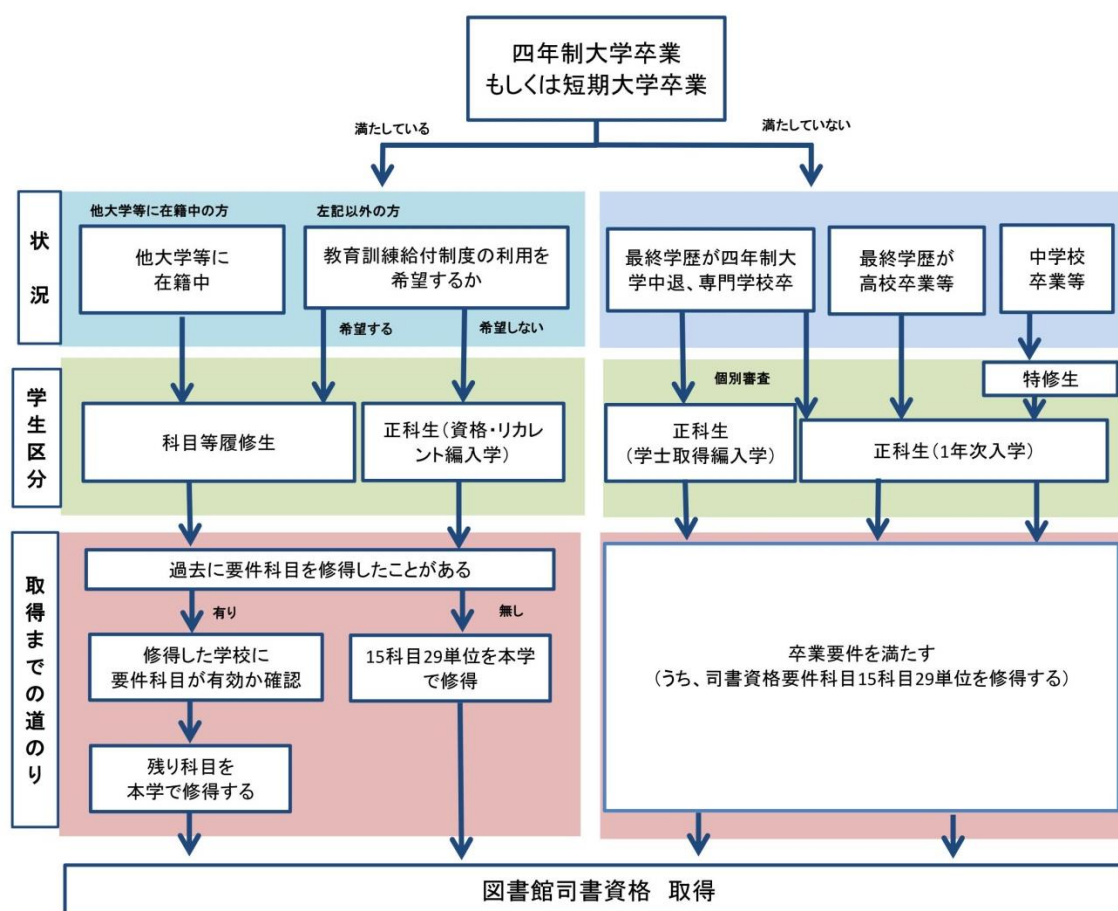
司書資格の取得方法はいくつかあり、本学は「大学（短期大学を含む）で司書資格取得に必要な科目を履修し卒業を待つて資格を得る」という方法に該当します。

（参考）文部科学省ウェブサイト

http://www.mext.go.jp/a_menu/shougai/gakugei/shisyo/

(2) 最終学歴に応じた入学区分と資格取得までの最短期間

「大学（短期大学を含む）卒業」という学歴要件を満たしている場合は、最短半年間で司書資格を取得できます。



最終学歴	入学区分（学生区分）	資格取得までの最短期間
大学院修了（※1）	正科生（資格・リカレント編入学）／科目等履修生	半年間（※2）
短期大学卒業、大学卒業、大学・大学院在籍中（※1）		
大学中退	正科生（学士取得編入学）	1～3年間（※4）
専門学校卒業（※3）	正科生（学士取得編入学）	1～2年間（※4）
高等専門学校卒業	正科生（学士取得編入学）	2年間
高校卒業	正科生（1年次入学）	4年間
中学校卒業	特修生	4年半
その他	入学支援相談センターまでお問い合わせください	

- ※1 日本国内の大学・大学院に限られます。海外の短期大学・大学・大学院は該当いたしません。
- ※2 7月もしくは1月入学の場合、資格取得までの最短期間は最短9ヶ月間です。
- ※3 専修学校の専門課程（修業年限が2年以上で当該課程の修了に必要な総授業時間が1,700時間以上の課程に限る）を修了し、大学入学資格も有する場合に限られます。
- ※4 編入学年次により異なります。編入学年次は出願書類による個別審査にて決定いたします。

（3）発行可能な証明書

証明書	対象者	概要
司書資格証明書	本学で司書資格科目の単位をすべて修得した方	<ul style="list-style-type: none"> ・賞状型 ・一人一通に限り発行可能 ・発行手数料 1,100 円（送料込） ・発行時期は年 2 回のみ
司書資格科目単位修得・成績証明書	本学で 1 科目以上司書資格科目の単位を修得した方	<ul style="list-style-type: none"> ・法令上の科目名と本学開設科目名、単位数、成績等を記載 ・成績記載なしでの発行も可能 ・一人何通でも発行可能 ・発行手数料 200 円／通 + 郵送手数料 ・随時発行可能

上記以外にも各種証明書の発行が可能です。ご不明な点はお問合せください。

(4) 卒業要件（学歴要件を満たしていない方のみ）

「大学（短期大学を含む）卒業」という学歴要件を満たしていない方は、本学卒業と合わせて司書資格取得を目指します。卒業要件の中で司書科目も履修できます。

▼正科生（1年次入学）

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
4年間	12年間	基礎科目 30単位 専門科目 64単位 自由選択科目 30単位 合計 124単位（うちスクーリング30単位以上）

▼正科生（学士取得編入学）

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
2年次相当 ：3年間	2年次相当 ：9年間	正科生（1年次入学）の卒業要件単位数から認定単位数（下記を上限に個別審査により決定）を減じた単位数 ▽最大認定単位数（2年次もしくは3年次相当編入学） 基礎科目 20単位 専門科目 10単位 自由選択科目 30単位 合計 60単位（うちスクーリング最大12単位）
3年次相当 ：2年間	3年次相当 ：6年間	▽最大認定単位数（4年次相当編入学） 基礎科目 20単位 専門科目 40単位 自由選択科目 30単位 合計 90単位（うちスクーリング最大18単位）
4年次相当 ：1年間	4年次相当 ：3年間	

▼特修生

卒業までの期間	在学できる期間	卒業要件単位数
特修生として ：半年間	特修生として ：3年間	特修生として ：特修生規程に定める科目から8科目16単位以上
正科生として ：4年間	正科生として ：12年間	正科生として ：正科生（1年次入学）に同じ

3. 司書資格科目

(1) 司書資格科目一覧

司書資格取得に必要な科目は、全 15 科目 29 単位です。

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始時期	履修 方法	図書館法施行規則で 定める科目名
生涯学習論 1 (生涯における学習設計)	2	T	4月・10月	選択 履修	生涯学習概論
	2	S	4月		
図書館概論	2	T	4月・10月	必修	図書館概論
図書館制度・経営論	2	T	4月・10月	必修	図書館制度・経営論
図書館情報技術論	2	T	4月・10月	必修	図書館情報技術論
図書館サービス概論	2	T	4月・10月	必修	図書館サービス概論
情報サービス論	2	T	4月・10月	必修	情報サービス論
児童サービス論	2	T	4月・10月	選択 履修	児童サービス論
	2	S	4月・10月		
情報サービス演習 1	2	S	4月・7月・10月・1月	4単位 必修	情報サービス演習
情報サービス演習 2	2	S	4月・7月・10月・1月		
図書館情報資源概論	2	T	4月・10月	必修	図書館情報資源概論
情報資源組織論	2	T	4月・10月	必修	情報資源組織論
情報資源組織演習 1	2	S	4月・7月・10月・1月	4単位 必修	情報資源組織演習
情報資源組織演習 2	2	S	4月・7月・10月・1月		
情報化社会と情報の選択 (公共図書館・大学図書館編)	2	T	4月・10月	必修	図書館基礎特論
図書・図書館史	1	T	4月・10月	必修	図書・図書館史

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

「生涯学習論 1 (生涯における学習設計)」、「図書館概論」、「情報サービス論」、「情報資源組織論」の4科目は、先に履修された方が、演習科目の理解がしやすくなります。

(2) 科目紹介

ここが
ポイント!!

「生涯学習論 1 (生涯における学習設計)」「図書館概論」「情報サービス論」「情報資源組織論」を先に履修することをおすすめしています。なお、他大学で単位修得できなかった科目のみの履修など、1科目から自由に履修できます。

科目名	科目の概要
生涯学習論 1 (生涯における学習設計) (T)	生涯学習の意義、生涯学習と家庭教育・学校教育・社会教育との関係、生涯学習振興行政、社会教育の意義や内容・方法・形態・指導者などを概観する。 【担当：浅井経子】
生涯学習論 1 (生涯における学習設計) (S)	生涯学習の捉え方を理解するとともに、その推進、振興、援助、支援の考え方を身に付けることを目指す。【担当：田井優子】
図書館概論	図書をはじめとする資料・メディアの役割、図書館の機能・目的、種類、あるいは「図書館の自由」の問題、図書館員の問題、図書館学とは何かなどについて学ぶ。【担当：中山愛理】
図書館制度・経営論	図書館に関する法律、関連する領域の法律、図書館政策について学習するとともに、図書館経営の考え方、職員や施設等の経営資源、サービス計画、予算の確保、調査と評価、管理形態等について学習する。【担当：原田伸一郎】
図書館情報技術論	図書館業務に必要な基礎的な情報技術を習得するために、コンピュータ等の基礎、図書館業務システム、データベース、検索エンジン、電子資料、コンピュータシステム等について学習する。【担当：竹之内禎】
図書館サービス概論	公共図書館を中心に、図書館サービスの意義と活動内容を学習する科目である。具体的には、図書館サービスの種類と方法や、利用者対象別のサービスの現状を理解し、公共図書館が提供するサービスはどうあるべきかについて考察できるようになることを目標とする。【担当：野口康人】
情報サービス論	利用者の情報要求に応えるレファレンスサービス・情報検索、さまざまな情報要求に対して情報源を紹介するレフェラルサービスなどの情報サービスの意義を明らかにし、各種サービスを総合的に解説する。【担当：大平睦美】

児童サービス論 (T)	児童サービスの役割や意義, 方法, 児童資料の特性などを概観し, これからの児童サービスのあり方について考える。【担当: 野口久美子】
児童サービス論 (S)	子どもと本を結びつけるために, 私たちには何ができるでしょうか? 私たちは, さまざまに子どもと結びあっていますが, プロフェッショナルとして子どもと本を結びつけるための最低限のことを学びます。【担当: 高鷲志子】
情報サービス演習 1	情報サービスの業務を理解し, レファレンスサービスの演習を通して, 実践的な能力を養成する。【担当: 藤田節子ほか】
情報サービス演習 2	情報サービスのうち, 様々なデータベースを活用した情報検索とその関連領域に関する基礎的な知識と技術を学ぶ。実習を通じて実践的な検索技能を修得する。【担当: 藤田節子ほか】
図書館情報資源概論	印刷資料・非印刷資料・電子資料とネットワーク情報資源等からなる図書館情報資源について, 歴史, 類型と特質, 流通事情など, 図書館業務に必要な情報資源に関する知識の基礎を学ぶ。【担当: 石井大輔】
情報資源組織論	図書館コレクション(印刷資料, 非印刷資料, 電子資料, ネットワーク情報資源など)を利用者が利用しやすいようにする図書館情報資源組織化の理論と技術について述べる。【担当: 高鷲忠美】
情報資源組織演習 1	図書館コレクション(印刷資料, 非印刷資料, 電子資料, ネットワーク情報資源など)を利用者が検索しやすく, 利用しやすいものにする情報資源組織化の理論と技術を具体的に演習する。【担当: 高鷲忠美ほか】
情報資源組織演習 2	図書館コレクション(印刷資料, 非印刷資料, 電子資料, ネットワーク情報資源など)を利用者が検索しやすく, 利用しやすいものにする情報資源組織化の理論と技術を具体的に演習する。【担当: 高鷲忠美ほか】
情報化社会と情報の選択 (公共図書館・大学図書館編)	この科目は, 現代人の主体的なクリティカル・シンキングに必須不可欠な, 夥しい情報の中から自分にとって必要な情報を選び取る知識とスキルを身につけることを目的とする。【担当: 山本順一】
図書・図書館史	図書をはじめとするメディアの形態, 種類並びに流通の問題を扱う。ついで, 日本および諸外国における図書館の発展を述べる。 【担当: 高鷲忠美】

4. 学習方法

(1) eラーニングシステム「eLy」

本学の学習はすべて、eラーニングシステム「eLy」(e-Learning system of Yashimaの略、エリーと読みます)を通して行います。eLyログインURLは「お気に入り」に登録し、いつでもアクセスできるようにしてください。

ここが
ポイント！！

スクーリングも試験もすべてeLyを使うので、一度も通学せず資格取得ができます。※WindowsOSのパソコンをご用意ください(MacOS、スマートフォンやタブレットには対応していません)。

▼eLyログインURL

<http://portal.study.jp/ygu/>

▼eLyログイン画面

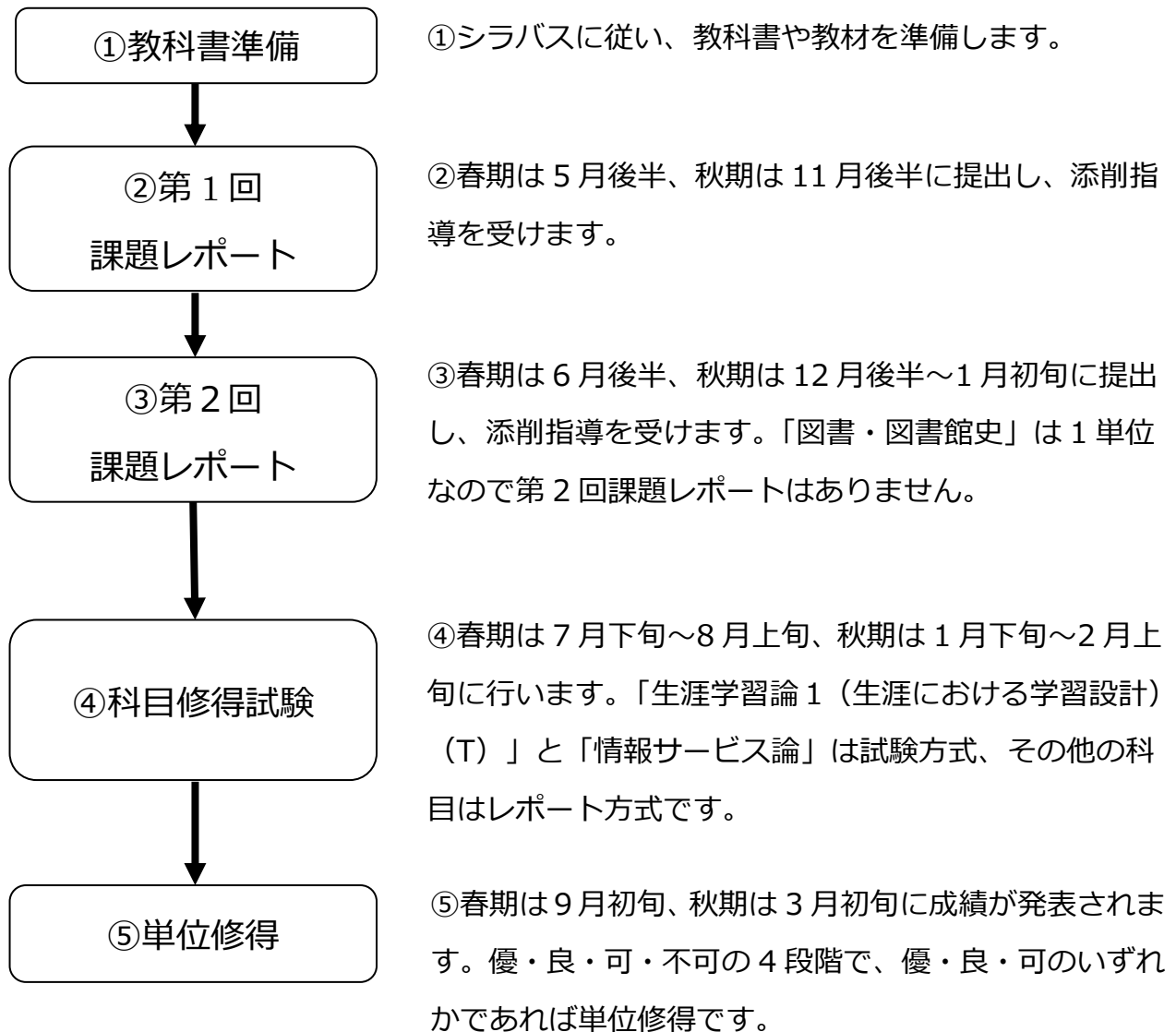
The screenshot shows the eLy login interface. At the top, it says '八洲学園大学 ようこそゲストさん'. The main area is divided into sections: '今日の授業' (Today's Classes) with a list of courses and their status (e.g., '授業中'), '履修科目一覧' (List of Courses), and '科目検索' (Course Search). On the right, there is a login section for 'ようこそ ゲストさん' with fields for 'ログインID' and 'パスワード', and buttons for 'ログイン' and 'パスワードを忘れた方'. Below the login section, there are links for '初めての方はこちら' (For first-time users here).

(2) テキスト履修 (T)

ここが
ポイント！！

わからないところは eLy を使って先生に質問できるので、孤独にならずに学習できます。また、通学制の大学よりも多くのレポートを書くため、確実に力がつきます。

▼学習の流れ

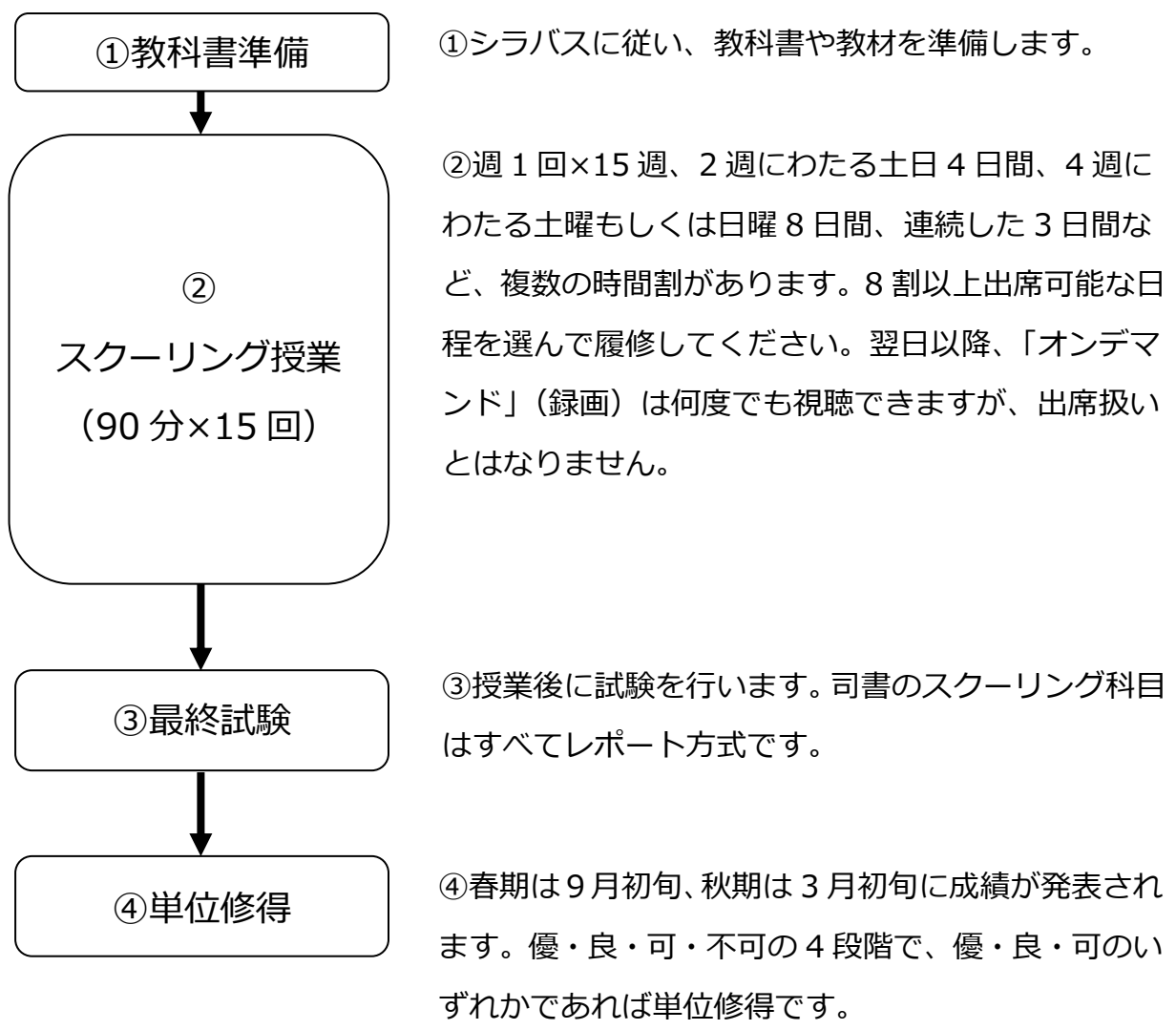


(3) スクーリング履修 (S)

ここが
ポイント！！

チャット（文字）を使ってその場で発言できる「双方向」の授業ですので、対面式の授業のような臨場感があります。また、チャットでの発言にはスピードと簡潔さが求められるため、自然とパソコンスキルや表現力が身につきます。

▼学習の流れ



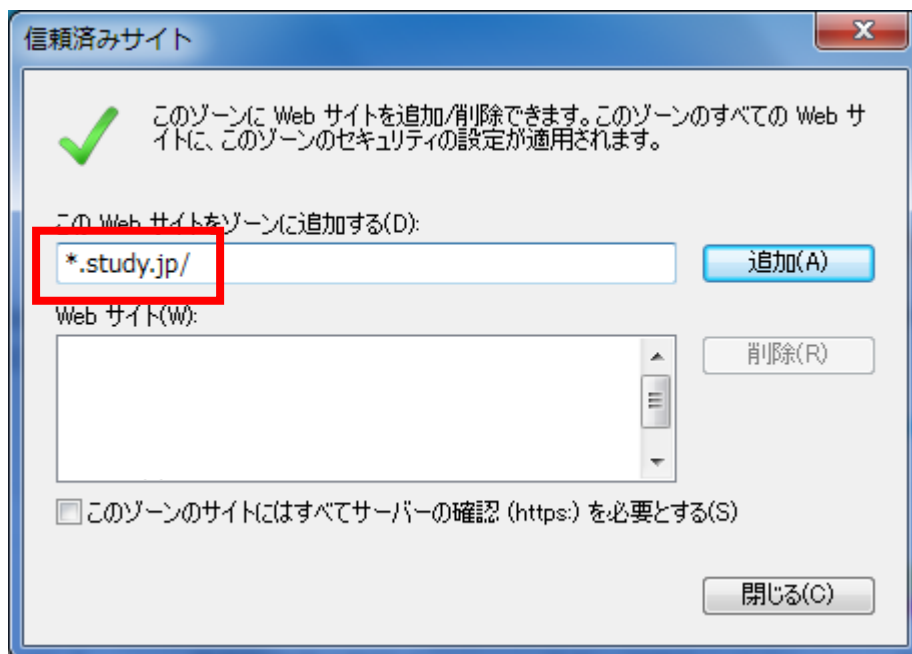
(4) スクーリング受講のためのパソコン設定

スクーリング受講のためには、事前にパソコンの設定が必要です。以下は基本的な設定ですが、パソコン環境により異なる場合があります。ご不明な点は学生支援センターまでお気軽にお問い合わせください。

★ 1 | 信頼済みサイトの登録

まずは、信頼済みサイトの登録をお願いいたします。

- ① Internet Explorer の「ツール」⇒「インターネットオプション」を選択
- ② 「セキュリティ」タブを選択し、信頼済みサイトマークをクリックしたあと、「サイト(S)」ボタンを選択
- ③ 「信頼済みサイト」ウィンドウが表示されるので、下部「このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認(https:)を必要とする」のチェックを外す
- ④ この Web サイトをゾーンに追加する"のテキストボックスに「*.study.jp/」を半角で入力し、「追加(A)」ボタンを選択（下記の画像を参照）



- ⑤ Web サイトに「*.study.jp/」が入力されているのを確認し、「閉じる」を選択
- ⑥ 「セキュリティ」の画面に戻ったら、画面最下部「保護モードを有効にする」のチェックを外す

★ 2 | Adobe SVG Viewer のインストール

次に、「Adobe SVG Viewer」をインストールします（無料）。

- ①eLy ログイン後、左下「■支援センター」⇒「学習準備」のタブを選択
- ②メディアスクーリング受講に必要なソフトのリンクより「Adobe SVG Viewer」をクリック

ダウンロード

アドビのWebサイトからソフトウェアをダウンロードした場合は、あなたはアドビの使用許諾契約の諸条件を承諾したことになります。ダウンロードする前にこちらをお読みください。

ビューア(日本語版)

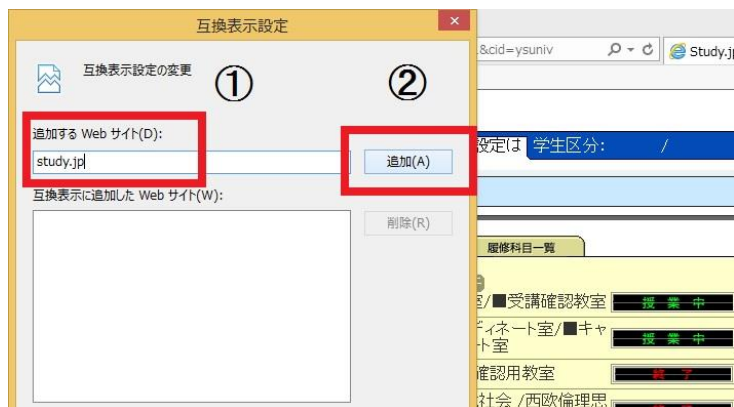
OS	ファイル	バージョン	日付
Win 98 - XP	SVGView.exe	3.03	04/2005
Mac 8.6 - 9.1	SVGView.bin	3.0	11/2001

- ③画面が表示されたら、「SVGView.exe」をクリックしてファイルを保存する
（※実行ではなく保存）（※Windows VISTA、7、8、8.1も同様）
- ④Internet Explorer の画面をすべて閉じて、保存した「SVGView.exe」をダブルクリックしてインストールする

★ 3 | 互換表示の設定

続いて、互換表示設定を行います。

- ①Internet Explorer のツールバー「ツール」⇒「互換表示設定」を選択する
- ②追加する Web サイトにて「study.jp」を入力し、追加を押す



5. サポート体制

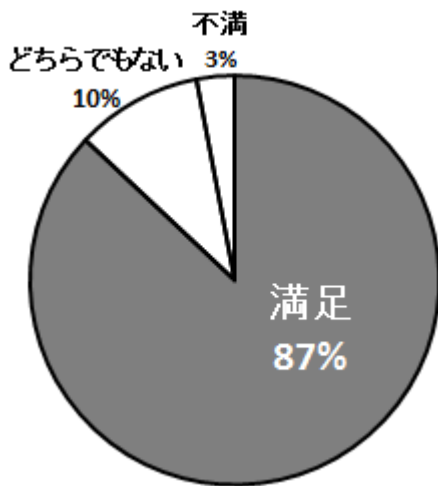
(1) 学生支援センター

顔が見えないからこそ、心のこもった対応をこころがけています。学生生活に関することは何でもお問い合わせください。オンラインの説明・交流会も毎月開催しています。

ここが
ポイント！！

eLyの質問機能からのご質問には、原則24時間以内に回答しています。お電話は、平日夜や土日祝日も受付。パソコン操作についてもお気軽にお問い合わせください。

定期的実施している学生アンケートでは、学生支援センターの満足度は87%でした(2013年度3月時点)。



学生支援センターの方の対応は、今まで通ってきたどの大学より迅速・丁寧な対応で非常に助かりました。

緊張と不安な思いがいっぱいの中、1年間頑張ることができたのも支援センターの方々のサポートがあったからこそと思っています。

PCの不調など丁寧に対応してくださり感謝しています。

▼eLyの質問機能

画面左側の「支援センターへ」→
「質問・各種申請」より送信

▼その他の連絡先

パソコン操作についてなど、お気軽にお電話ください。来校相談も随時受付しています。

メール：u-info@yashima.ac.jp

電話：045-410-0515（平日 9:00～21:30 土日祝 9:00～17:00）

※時期により受付時間を変更する場合があります。

所在地：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42（2 階）

（横浜駅徒歩 10 分・横浜市営地下鉄高島町駅徒歩 1 分・京浜急行戸部駅徒歩 5 分）

▼学生支援センター説明・交流会

毎月 2 回オンラインの説明・交流会を開催しています。オンデマンド（録画）でも視聴できますが、ディスカッション機能を使った交流タイムは他の学生とやり取りできる貴重な機会ですので、ぜひ一度はライブでご参加ください。

～参加者の声～

開催時期		テーマ ※変更する場合があります
春	4 月	テキスト履修の学習方法
秋	10 月	
春	5 月	課題レポート対策
秋	11 月	
春	6 月	第 1 回課題レポートを終えて
秋	12 月	
春	7 月	試験対策
秋	1 月	
春	8 月	学期末の手続きと新学期の準備
秋	2 月	
春	9 月	履修登録について
秋	3 月	

学生支援センターのスタッフの方々にはとても感謝しています。説明会でのお話もわかりやすかったので理解することができました。

交流会では、同じように学習をしている方たちと意見交換でき、悩んでいるのは自分ひとりではないのだということの発見があり、勇気づけられています。

質問機能など、個人への対応が行き届いていると思います。説明・交流会もチャットで学生同士の情報交換でき、とても有意義でした。

(2) キャリアコーディネーター室

通信制大学では珍しい就・転職サポートに力を入れています。2014年度は、図書館や一般企業に17名が採用されました。キャリアコーディネーター室は、卒業後も利用できます。

ここが
ポイント！！

「通信制大学だから就職は難しいのでは」という心配の声をよく聞きますが、そんなことはありません。八洲学園大学でどんなことを学び、それを企業でどのように活かせるのか。採用試験で問われるのはそのような「中身」です。本学で何を学び、どんな力を身につけたいのか。一緒に考えてみませんか。

▼eLyの質問機能

ロビー画面中央の「キャリアコーディネーター室」の「教室」→画面左側「質問をする」

▼その他の連絡先

メール：u-career@yashima.ac.jp

電話：045-410-0515（平日 9:00～21:30 土日祝 9:00～17:00）

※時期により受付時間を変更する場合があります。

所在地：〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42（2階）

（横浜駅より徒歩10分・横浜市営地下鉄高島町駅より徒歩1分・京浜急行戸部駅より徒歩5分）

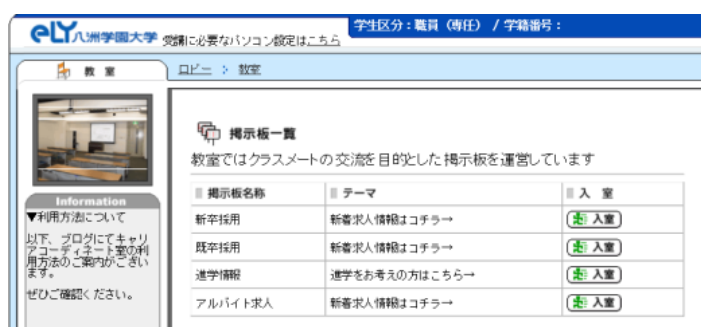
▼就・転職セミナー、会社説明会など（開催例）

学習システム「eLy（エリー）」上で開催しますので、来校せずご自宅等で受講可能です。全て無料の就活セミナーですので、お気軽にご参加ください。（以下、開催例）

- ・就職ガイダンス（新卒採用者向け）
- ・就職ガイダンス（図書館への就職希望者向け）
- ・自己分析セミナー
- ・履歴書の書き方、エントリーシートの書き方セミナー
- ・面接対策セミナー

▼求人情報のご案内

本学に届いた求人情報は、eLy上で公開していますので、学生は自由に閲覧できます。



▼履歴書の添削指導

作成した履歴書をメールで送っていただければ、キャリアコーディネート室スタッフが添削指導をいたします。(本学独自の履歴書は無料でダウンロードすることができます。)

▼求人情報メールマガジンの配信

図書館司書・博物館学芸員に限定されますが、月に2回希望する都道府県ごとに求人情報メールマガジンでお届けしています。ご希望でしたら卒業後もお送りいたします。

▼キャリア・カウンセリング

横浜新卒応援ハローワークスタッフによるキャリア・カウンセリングを実施しています(要予約)。遠方にお住まいの方は、Skypeによる相談も可能です。

6. 学費

(1) 単位従量制授業料

履修する科目・単位数に応じて授業料が決まる、単位従量制授業料を採用しています。

ここが
ポイント！！

春期と秋期の半年ごとに履修する科目を登録し、その科目分だけ学費を納入します。1科目から自分のペースで学習できます。なお、単位を修得できなかった場合は次期に再履修できますがその科目の学費は改めてかかります。

(2) 司書資格取得にかかる学費一覧

▼学費一覧

項目	金額	備考
入学金（登録料）	20,000 円	合格後、1 週間以内に納入
学籍管理料	12,000 円／半年	授業料と一緒に納入（休学中は不要）
授業料等（テキスト履修）※	12,000 円／科目	1 単位あたり 6,000 円×2 単位
授業料等（スクーリング履修）※	12,500 円／科目	1 単位あたり 12,500 円×2 単位
デポジット（預かり金）	約 3,000 円	各種手数料に使用（余りは返金）
教科書代（実費）	約 2,000 円／科目	個別に購入

※科目により異なる場合があります。

▼最短半年間で司書資格を取得した場合の学費

入学金（登録料） + 学籍管理料半年分 + 授業料等 15 科目分 = 258,500 円

※「生涯学習論 1（生涯における学習設計）」はテキスト履修（T）を選択しています。スクーリング履修（S）を選択すると +13,000 円かかります。

※教科書代（実費）は別途かかります。

※単位修得できなかった科目は、次学期以降に再履修できますが、履修登録から試験まですべて改めて行います。また、その科目の学費と学籍管理料が改めてかかります。

(3) 各種サービス

▼学費サポートプラン

入学金や授業料などの学納金を提携業者（株式会社オリエントコーポレーション）が学費負担者（学生）に代わって学校側に立て替え、学生は提携業者に毎月分割でお支払いいただく授業料等の分割払いサービスです（有利子の学費ローンサービスです）。

▼シニア割引

シニアコース（50～59歳の方）、プラチナコース（60歳以上の方）という割引制度を設けています。半年間（春期もしくは秋期）、履修上限単位数まで好きなだけ履修できます。

- ・シニアコース（50～59歳の方）…半年間 109,000円
- ・プラチナコース（60歳以上の方）…半年間 99,000円

※授業料、科目修得試験料、スクーリング受講料のみを含みます。入学金（登録料）20,000円、学籍管理料12,000円（半年ごと）、教科書代実費（1冊2,000円前後）は別途かかります。

※教育訓練給付制度（→p.26）との併用はできません。

※単位修得までを保証するものではありません。半年ごとに申込が必要です。

▼日本学生支援機構の奨学金

経済的に困難で大学が推薦する学生（正科生でスクーリング科目を履修している学生に限る）で、独立行政法人日本学生支援機構による審査に合格すると奨学金が貸与されます。

▼入学金免除（グループ校割引・夫婦割引・親子割引）

八洲学園高等学校および八洲学園大学国際高等学校の卒業生で正科生として入学した方、およびすでに在学している方の配偶者または親子にあたる方は、入学金20,000円が返金されます。

▼学籍管理料優遇制度

卒業要件を満たしている方が継続して在学を希望する場合に学籍管理料を優遇する制度です。半年あたりの学籍管理料の半額（6,000円）が返金されます。

(4) 教育訓練給付制度

教育訓練給付制度とは、働く人の主体的な能力開発の取組みを支援し、雇用の安定と再就職の促進を図ることを目的とする雇用保険の給付制度です。ご自身が制度を利用可能かどうかは、お近くのハローワークにお問い合わせください。

▼本学における利用条件対象となる資格

科目等履修生として入学し、1年以内に司書取得に必要な単位を全て本学で修得した方(3年以内に取得すれば利用できるが、最初の1年間での履修科目のみが支給対象)

※正科生(1年次入学、学士取得編入学、資格・リカレント編入学)は対象外です。

※シニア割引(→p.25)との併用はできません。

▼支給額

登録料 20,000 円を含む学費の最大 20% (学籍管理料、教科書代等は含まない)

▼支給までの流れ

資格取得に必要な単位を全て修得後、本学に申し出て申請書類を入手し、最寄りのハローワークにて申請(本学への申し出の受付時期は年2回(4月および10月))

▼教育訓練給付制度の利用実績

対象の資格	利用者数(2014年度までの累計)
図書館司書	436名
博物館学芸員	74名
学校図書館司書教諭	31名
合計	541名

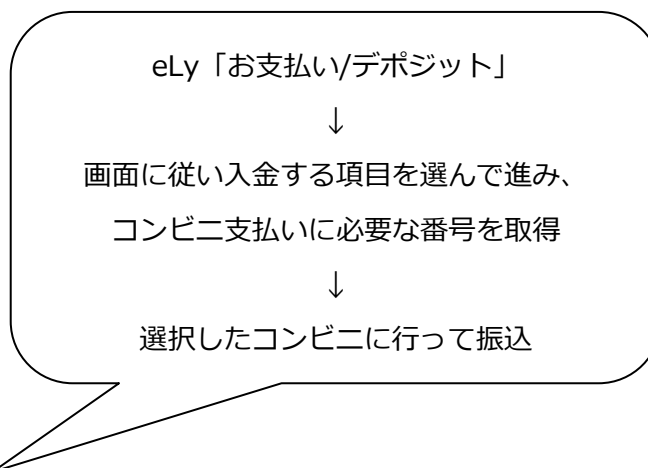
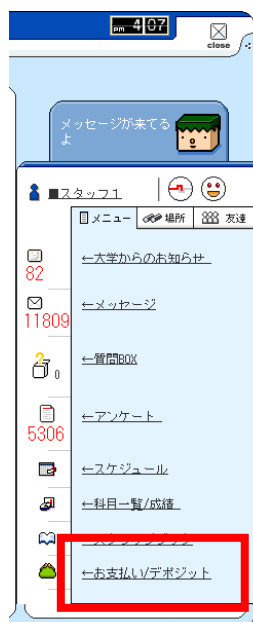
(5) LEC 提携割引

本学の在学学生、卒業生、終了生およびリカレント修了生は、「資格の総合スクールLEC」(株式会社東京リーガルマインド)が扱う講座を、一般受講料の20%割引で受講できます。

(6) 学費の納入方法

コンビニ支払いが原則です（振込手数料無料）。銀行振込もできますが、振込手数料はご負担ください。クレジットカード払いはできません（海外在住の方のみ場合により対応いたします）。

～お手続きの流れ～



7. さらなる学びを目指す方へ

(1) 司書希望者へのおすすめ科目

ここが
ポイント！！

正科生（資格・リカレント編入学）や科目等履修生も、希望の資格科目だけではなく、好きな科目を1科目から履修できます。いくつかおすすめ科目をご紹介します。

科目名	科目の概要
著作権法	「著作権とは何か？」から学び「どこからが著作権侵害となるのか？」を裁判例などから学ぶ。【担当：藤森純一】
デジタル・ネットワーク社会の知的財産権：著作権を含む	表現の自由やプライバシーの権利と対抗する側面をもつデジタル知的財産権の現状と動向について十分な知識を提供することがこの科目の内容をなしている。【担当：山本順一】
世界遺産概論	世界遺産の遺産価値から、地球生成の歴史と人類の歩みを学ぶことで、知識を広げ、基礎的な教養と倫理観を養う。【担当：目黒正武】
情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン	近年の「ユニバーサルデザイン」「バリアフリーデザイン」「アクセシビリティデザイン」について、具体例や国際規格を取り上げながら紹介してゆく。【担当：鈴木啓之】
情報リテラシー（情報活用から考え方・書き方まで）	主に図書館資料を活用して信頼性のある情報を入手し、その情報を選別・活用して、書きながら考える情報リテラシーの知識と技術を、実際のレポート作成の過程を通じて学ぶ。【担当：米澤誠】
「HTML5」への招待-ホームページの作り方-	この講座は、HTMLの基礎から始まり、最新のHTML言語「HTML5」までをやさしく紹介する。【担当：中島俊治】
ビジネス・スキル「聴く力で人間関係を改善する」	「聴く」という行為は、相手を尊重し、理解しようとする態度の現れです。この「聴く」という行為から生まれる信頼関係の構築を本講座のテーマとしている。【担当：大江知行】

(2) 博物館学芸員

図書館と博物館等は、同じ生涯学習施設として深い関連性があります。司書資格と合わせて学芸員資格を取得する方も少なくありません。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
1年～	190,500円～ ※	学士(大卒) 以上	9科目19単位	1科目2単位 ～2科目4単位+実習	不要

※ 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始時期	履修 方法	博物館法施行規則で定める 科目名
生涯学習論1 (生涯における学習設計)	2	T	4月・10月	選択 履修	生涯学習概論
	2	S	4月		
博物館概論	2	T	4月・10月	必修	博物館概論
博物館経営論	2	S	4月・10月	必修	博物館経営論
博物館資料論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料論
博物館資料保存論	2	T	4月・10月	必修	博物館資料保存論
博物館展示論	2	T	4月・10月	必修	博物館展示論
博物館教育論	2	T	4月・10月	必修	博物館教育論
博物館情報・メディア論	2	T	4月・10月	必修	博物館情報・メディア論
博物館実習	3	RS	4月・10月	必修	博物館実習

T:テキスト履修/S:スクーリング履修/RS:レポートスクーリング履修

(3) 社会教育主事（任用）

教育委員会における専門的職員である社会教育主事の資格取得を通して学ぶ内容は、司書を目指す方にとっても大いに役立つでしょう。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学
1年～	188,000円～※	短大卒以上	12～13科目 24単位	0～5科目 10単位	不要

※ 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修 方法	社会教育主事講 習等規程で定め る科目名
生涯学習論1（生涯における学習設計）	2	T	4月・10月	1、2の計4 単位必修	生涯学習概論
	2	S	4月		
生涯学習論2（生涯学習の支援・推進）	2	T	4月・10月	計4単位 必修	社会教育計画
社会教育計画1（総論）	2	T	4月・10月		
社会教育計画2（各論）	2	T	4月・10月	演習から2科 目4単位また は課題研究 の2科目4単 位を履修	社会教育演習
社会教育学新構想（演習）	2	S	10月		
社会教育学研究法（演習）	2	S	4月	12単位以上 を選択履修	社会教育特講1 （現代社会と社 会教育）
生涯学習学新構想（演習）	2	S	10月		
社会教育課題研究1	2	T	4月・10月	12単位以上 を選択履修	社会教育特講2 （社会教育活 動・事業・施設）
社会教育課題研究2	2	T	4月・10月		
現代社会と生涯学習	2	T	2015年度休講	12単位以上 を選択履修	社会教育特講2 （社会教育活 動・事業・施設）
生涯学習政策	2	T	10月		
生涯学習とキャリア形成	2	T	2015年度休講	12単位以上 を選択履修	社会教育特講2 （社会教育活 動・事業・施設）
社会教育施設と事業	2	T	4月		
学社連携・融合論	2	T	4月	12単位以上 を選択履修	社会教育特講2 （社会教育活 動・事業・施設）
生涯学習の方法	2	T	4月		
学習支援情報・学習相談	2	T	4月・10月	12単位以上 を選択履修	社会教育特講2 （社会教育活 動・事業・施設）
地域学習支援情報の収集・提供	1	T	7月		
学習成果の活用と地域学習支援情報の提供	1	T	1月	12単位以上 を選択履修	社会教育特講2 （社会教育活 動・事業・施設）

T:テキスト履修/S:スクーリング履修

(4) 学校図書館司書教諭

学校図書館司書教諭は、学校図書館の専門的職務を担う教員です。司書資格取得者は、「学校図書館メディアの構成」の履修が免除されます。

最短期間	合計費用	学歴要件	科目・単位数	スクーリング	通学	備考
半年～	92,000 円～※	短大卒以上	5 科目 10 単位	0 科目	不要	要教員免許状

※ 教科書代、デポジットを除く

開設授業科目	単 位	履修 形態	履修開始 時期	履修 方法	学校図書館司書教諭講習規程で定 める科目名
学校経営と学校図書館	2	T	4 月・10 月	必修	学校経営と学校図書館
学校図書館メディアの構成	2	T	4 月・10 月	必修	学校図書館メディアの構成
学習指導と学校図書館	2	T	4 月・10 月	必修	学習指導と学校図書館
読書と豊かな人間性	2	T	4 月・10 月	必修	読書と豊かな人間性
情報メディアの活用	2	T	4 月・10 月	必修	情報メディアの活用

T:テキスト履修

(5) その他の資格

▼社会福祉主事（任用）資格（国家資格）

正科生として入学し、所定の3科目6単位以上を修得し本学を卒業すると取得できます。

▼税理士（国家資格）

税理士試験の受験資格を取得できる科目を開設しています。

▼行政書士、社会保険労務士（国家資格）試験対策

行政書士や社会保険労務士の試験対策に役立つ科目を開設しています。

▼公務員試験対策

自治体事務職員など公務員試験対策に役立つ科目を開設しています。

▼簿記

簿記（日商簿記 2 級～3 級レベル）の学習に役立つ科目を開設しています。

▼ビジネス・キャリア検定、キャリア・ディベロップメント・アドバイザー

事務系職務に携わる社会人の実務能力を測る「ビジネス・キャリア検定」（中央職業能力開発協会）や、日本国内でキャリア・カウンセリングを行う実務家のための資格である「キャリア・ディベロップメント・アドバイザー」（日本キャリア開発協会）の試験対策に役立つ科目を開設しています。

(6) 科目一覧（科目シリーズ）

司書、学芸員、社会教育主事、司書教諭以外の全科目を、テーマ別科目シリーズでご紹介します（2015 年 7 月時点）。毎年新しい科目も開設しています。

※科目により開講時期が異なります。

▼哲学や思想を学びたい

倫理学 / 西洋思想古典講読Ⅰ / 西洋思想古典講読Ⅱ / 人間論 / 禅学研究Ⅰ / 禅学研究Ⅱ / 人間と宗教 / 明日の一步・松下幸之助に学ぶ人生哲学 / ものの見方・考え方 / 日本思想史概説 / 「学び」と「教え」のこれまでとこれから / 文庫で読める教育の名著Ⅰ / 近代企業家の思想と行動

▼社会や文化とのつながりを考えたい

日本の民俗と宗教伝統 / 生老病死と村社会 / 民話と県民性 / 笑いと文化 / 武道文化概論 / 生きる力のもとの探求 / 世界遺産概論 / 世界遺産で学ぶ多様性と共生（アフリカと中近東） / 博物館学特論（日本近代の博物館） / バーチャル博物館の旅 / 異文化理解入門－現代世界を読み解く－ / 特別研究 [日本文化史研究] / 特別研究 [社会教育・生涯学習研究] / 特別研究 [図書館学]

▼現代社会について考えたい

現代人と哲学 / 西洋思想と現代社会 / 社会生活と倫理（演習） / 社会生活と倫理Ⅰ（正義と正義感） / 社会生活と倫理Ⅲ（徳論） / 社会生活と倫理Ⅳ（生命医療倫理の基礎） / レジリエンス論（哲学・宗教） / 現代社会といやし / 逆境を生きる / 生命の倫理 / 日本国憲法と現代社会

▼文学や古典を学びたい

敗者の人生と文学 / 人生の諸相と文学 / 俳句と俳文Ⅰ / 俳句と俳文Ⅱ / 漢字と心の形 / 万葉と日本人のころ

▼環境について考えたい

資源環境と人間 / 水資源概論（食糧と水・エネルギー・環境） / 省エネルギー概論 / テクノロジーの発達とヒューマニティ

▼子育てや教育を考えたい

心豊かに語り合える親子コミュニケーション / 医学一般 / 障害児の理解と支援 / 障害児の子育てとしつけ / 不登校・ひきこもり特講 / 学校教育と家庭教育の原理 / 高校生の非行と問題行動 / 仏教教育論 / 教育者のためのカリキュラム論と実践方法 / 子どものスポーツ / 昔話と道徳

▼文章力や思考力を鍛えたい

情報リテラシー（情報活用から考え方・書き方まで） / 論理的思考1（数学的思考と発想） / マインドマップを使った放射思考演習 / 初年次セミナー

▼情報技術について学びたい

情報アクセシビリティとバリアフリーデザイン / 「HTML5」への招待-ホームページのつくり方- / Webアニメーションへの招待-動くホームページのつくり方- / ネットショップリテラシー / システム分析の基礎

▼身近な法律を学びたい

法学概論 / 民法1（総則・物権） / 民法2（債権法） / 家族と法 / 消費生活と法 / 労働法 / 情報と法 / 行政法

▼仕事に役立つ法律を学びたい

コンプライアンス概論 / 商法 / 著作権法 / ビジネス文書作成・読解 / 知的資産マネジメント / デジタル・ネットワーク社会の知的財産権：著作権を含む / 法人税法入門 / 所得税法入門 / 原価計算入門 / 消費税法 / 相続税法 / パラリーガル（法律事務職員）の実務～入門編～

▼仕事力を上げたい1

社会人基礎力-仕事をする人から仕事ができる人へ- / キャリアデザイン1 / キャリアデザイン2 / キャリア・ディベロップメント / 仕事学のすすめ（問題解決と意思決定） / 仕事学のすすめ2（起業家と会社人間） / 思考のすすめ（アイデア・創造的活動の仕方） / 思考のすすめ2（本質を見抜く思考の仕方） / ビジネス・スキル「状況判断と決定力」 / ビジネス・スキル「折れない心とポジティブ・シンキング」 / ビジネス・スキル「聴く力で人間関係を改善する」 / ビジネス・スキル「コンフリクト・マネジメント 対立を超えて」 / ビジネス・コミュニケーションスキル

▼仕事力を上げたい2

実践マーケティング / 企業分析のためのクリティカル・シンキング / 財政学入門 / 経済学入門 / 経理実務入門 / 簿記（入門） / 簿記と経営 / 社会保険労務（入門） / 社会保険労務（実務） / 生産管理 / NPO法人の基礎 / CSRと経営戦略 / 心理カウンセラーの実務～入門編～

お問い合わせはお気軽にどうぞ

八洲学園大学 学生支援センター

メール:u-info@yashima.ac.jp

電話:045-410-0515 (平日 9:00~21:30 / 土日祝 9:00~17:00)

〒220-0021 神奈川県横浜市西区桜木町 7-42 <http://www.yashima.ac.jp/univ/>

※時期により受付時間を変更する場合があります。